



人、企業、地域
ともに未来をつくる商工会議所



2024
健康経営優良法人
Health and productivity

南さつま商工会議所

会報

第149号

発行

令和7年(2025)年1月10日

南さつま商工会議所

鹿児島県南さつま市加世田本町23番地7

Tel (0993) 53-2244 Fax (0993) 52-2016

E-mail info@minamisatsuma-cci.or.jp

会員数: 567 (令和6年12月31日現在)



イルミネーションで街が彩られる♪

毎年恒例のイルミネーションが12月より、ゆめびか本町通り「ポシェット広場」にお目見えしました。(主催: 加世田本町通商店街振興組合)

ポシェット広場いっぱいにイルミネーションが明るく彩られ、家族連れで楽しむ方々や写真を撮る方々などで賑わっていました。

ご紹介ください。新規会員募集中!



新年のご挨拶

会頭 鳥越 澄夫

新年あけまして

おめでとうございます。

令和七年の輝かしい新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。
会員の皆様には、新たな希望を胸に穏やかな新年をお迎えになられたことと存じます。また平素より当所事業運営には多大なご支援・ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

昨年七月には二十年ぶりに新紙幣が発行され、新一万円札には渋沢栄一氏の肖像が描かれました。渋沢氏は一八七八年に東京商工会議所を創立し、初代会頭として商工業活動の先駆的指導を果たしております。経営哲学の教え「論語と算盤」などは、現代の我々にも重要な示唆を与えてくれています。

過去に猛威を振るった新型コロナウイルスは、感染症法上の位置付けが五類となり、平常の落ち着きを取り戻してきておりますが、まだまだ細心の注意を払いながら皆様におかれましては油断せず、インフルエンザと共に十分留意してお過ごしいただきたいと思っております。

コロナ後、外食や旅行など経済活動が拡大し、国際線ではソウル、上海、台北、香港の四路線の定期便が鹿児島空港に運航しており、国際クルーズ船についても多くの船が鹿児島に寄港す

るなど訪日外国人観光客が多く訪れるようになってきております。これらのインバウンド客を少しでも取り込めるよう関係団体と連携を図り地元経済の活性化につなげていければと思います。

さて、昨年を振り返りますと生々しい記憶として残るのが、新年早々に石川県を中心に震度七の地震に見舞われ多くの被害を出した能登半島地域、併せて九月には同じ能登地域が記録的な大雨で「二重被災」に陥ったことは誠に衝撃的な出来事でした。

また、当九州地域においても八月に隣県の宮崎を震源とする震度六の日向灘地震が発生し、南海トラフ地震へのリスクが高まってきております。地震大国日本においては、防災について日ごろから十分な注意と情報収集、地域での訓練が必要不可欠なものとなっており、職場・地域・学校など小規模単位での継続した取り組みが求められます。

南薩地域振興局の南九州市への移転につきましては、二〇二八年度内に建て替えを完了した同年度の利用開始を目指すと、塩田知事の県議会での説明報道がありました。

移転後においては未来に向けた街づくりを行ううえで、振興局・保健所跡地の利活用について、会員皆様の意見を反映させながら賑わいのある街づくりに向けた交流拠点施設の整備を要望してまいります。

昨年十月に行われた衆議院議員選挙においては、「政治とカネ」問題で政権与党の自民党・公明党が大敗し過半数の獲得が成らず、今後は政治の流動化が予想されます。

十一月の特別国会の初日に第二次石破内閣が発足しましたが、少数与党で経済対策や予算編成に野党の協力が必要のため、いかに安定した政権運営ができるかが当面の焦点となりそうです。

世界の明るい話題として、核兵器廃絶を願う被爆者の声を永年にわたり日本から世界に発信してきた日本被団協に、ノーベル平和賞が授与されたことです。

現状は、ロシアによるウクライナへの軍事侵略、中東におけるイスラエルとハマス、イランを巻き込んだ争いなど世界各地で紛争が勃発していますので、早く終結し、世界平和への道筋が開かれることを願っております。

スポーツ面においては、大谷選手の「五十本塁打、五十盗塁」や所属するドジャースがワールドシリーズで世界一になり、また、他の日本人大リーガーの活躍も我々を大いに楽しませてくれました。

また、パリオリンピック・パラリンピックでは、日本選手団が、柔道・スケボウ・陸上・卓球・テニス・水泳など多くの種目でメダル獲得の活躍を見せてくれました。

世界を見てみると、ロシアでは昨年三月にプーチン氏が大統領選挙で圧勝し、アメリカでは十一月にトランプ氏が返り咲きましたので、世界のリーダーとして早期紛争の解決や安定した経済活動に手腕を発揮してもらいたいです。

経済面では、不安定な円の高値で今

後の先行きが不透明さを増し我々の暮らしに直接影響を及ぼす物価値上げが繰り返され、ガソリンなど光熱費の高騰がいつまで続くか先行きが見えないところですね。

国には大胆な経済財政政策を実行していただき、地域活性化の手立てをお願いしたいと考えます。

現在取りざたされている年取一〇三万円の壁など、これらの在り方や財源対策が大きな課題となっており、さらに高齢者の医療費支払い見直しや年金支払い年齢の引き上げなど国において今後検討されるものと思います。

このような中、当商工会議所としては、地域経済と雇用に大きな役割を担う中小企業が、本来の活力を取り戻さなければ、この地域の発展や成長の実現は望みえません。

中小企業等の活力強化に向けて、「経営発達支援計画」に基づく創業支援や経営計画の作成、販路開拓事業など会員に寄り添った支援活動、また、青年部や女性会の活動を通じ、積極的にまちづくり・ひとづくりを支援してまいります。

会議所活動として地域活性化のための施策提言、道路網など資本基盤の整備に向けた国・県への要望活動をはじめ、各種イベントを通じた交流人口の増加や、観光振興などに加え、振興局跡地の利活用など各般にわたって取り組んでまいります。

また、会員との対話を通じて多くの声に耳を傾け、その声を提言・要望活動に反映できるよう地域に根ざした活動を進めてまいります。結びに、皆様方のご多幸とご健勝を心よりご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

南さつま市長

本坊輝雄



新年あけましておめでとうございませう。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと謹んでお慶びを申し上げます。

日頃から本市の地域経済の健全な発展を念頭に、豊かで住みよいまちづくりにご尽力いただいておりますことに、心から敬意を表します。

昨年を振り返りますと、長年の念願でありました国道226号「笠沙道路」が、30有余年の長い年月をかけ開通いたしました。今回の開通で野間岬方面へのアクセスが改善され、観光をはじめとする地域産業の振興や災害時における緊急輸送路の確保が期待されており、旧笠沙恵比寿跡には、日清丸紅飼料株式会社の水産技術研究所が新設され、7月に操業を開始いたしました。

9月には、安心・安全で自然との調和を生かした低コストで高い環境サービスの提供が可能な一般廃棄物処理施設「なんさつECOの杜」の本格運用開始、10月には坊津支所や社会福祉協議会、図書館などの複合施設「坊津交流プラザばんどう」の開所、金峰支所周辺整備など、次世代へつなぐ持続可能な

まちづくりが進められました。



12月には市制20周年記念事業のスタートとして、およそ50年ぶりに本市で「NHKのど自慢」が開催され、準備から運営にご協力いただいた方々、予選

会や本選へ出場者・観覧者として参加いただいた皆様のおかげで、南さつまの魅力を全国に発信することができました。

また、本市でも製造が盛んな本格焼酎などの「伝統的酒造り」の技術が、国連教育科学文化機関(ユネスコ)の無形文化遺産に登録され、焼酎文化を受け継いだ本市にとりましては、大変嬉しいニュースでありました。引き続き、南さつま地場焼酎普及推進協議会と連携し、先人から受け継がれる焼酎づくりの技や市内各社の特色ある地場焼酎の魅力発信を進めながら、販売促進・拡大に努めてまいります。

令和5年度のふるさと納税につきましては、前年度を大きく上回る63億円を超える寄附をいただき、令和6年度も引き続き好調に推移しております。これ



も市内事業者の方々のご協力のおかげであり、本市で生み出された素晴らしい特産品の数々が、全国の皆様にご支いただいたものと思っております。今後もふるさと納税返礼品を通じた地域特産品の振興に努めてまいりますので、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



本市と指宿市を結ぶ「薩摩半島横断道路」につきましては、令和3年7月に国県の新広域道路交通計画において構想路線に位置付けられております。そこで高規格道路として早期整備を望む地元の声を抑えるため、本年3月29日には南薩4市の商工会議所が主体となつて7年ぶりとなる建設促進決起大会が開催の予定であることから、皆様の参加をお願いいたします。南薩地域の高速輸送体制はいまだ脆弱であり、地方における生活水準を維持し、新たな産業を呼び込む上でも、さらには大規模災害時にも機能しうる信頼性の高い高規格道路がこの地域に必要であります。引き続き、関係する皆様と連携し取組を進めてまいります。

さて、いよいよ本年は南さつま市が誕生して20周年の節目の年を迎えます。本市の一大イベントである「吹上浜砂の祭典」は、市制施行20周年記念事業として本年5月3日から5日の期間で、「砂さんぽうようこそ!おとぎの国へ」をテーマに「まちなか」において開催い

たします。今後も「砂像文化日本初上陸の地」の誇りを胸に、本市の魅力を広く発信し、薩摩半島の拠点都市を目指してまいります。また、5月の全国シクロサミットとツール・ド・南さつまの合同開催、9月23日の記念式典と南さつまフェスタふるさと総踊りの同日開催など、これまでの20年の歩みを振り返り、更なる飛躍に向けた新たな出発点として、市民の皆様と地域を主役とした各種記念事業を開催してまいります。

さらに、令和10年度移転予定の南薩地域振興局の跡地につきましては、新たなにぎわいの場として多様な人々が集う「南薩地域のランドマーク」となる広域交流拠点施設の整備を念頭に、幅広く皆様の意見・アイデアをお聞きしながら、市街地が空洞化することのないよう、まちづくりを進めてまいります。

国においては、昨年末、賃上げ環境整備などを通じた「日本経済・地方経済の成長」に必要な経費に加え、電気・ガスの料金の補助再開や住民税非課税世帯への給付金、物価高への対応などが盛り込まれた補正予算が成立しました。本市においてもこうした国の動向を注視しつつ、引き続き次世代に誇れる「誰もが主役になれる南さつま」の実現へ向け、限られた財源と各種制度を有効に活用しながら短中期的な視点を持って、先送りできない課題に全力で取り組んでまいります。

結びに、引き続き市民生活の向上や地域経済の活性化などに向けて全力で取り組むことをお誓いするとともに、南さつま商工会議所の益々のご発展と会員皆様のご健勝、ご活躍を心からご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。



日本商工会議所会頭

小林 健

～新たな成長へ飛躍の年に～

明けましておめでとうござい
ます。

二〇二五年の新春を迎え、謹ん
でお慶び申し上げます。

さて、昨年は内外ともに不透明
かつ混乱の度合いが深まった一年
でした。世界ではロシアによるウ
クライナ侵略の長期化に加え、中
東情勢の悪化など、地政学的リス
クが拡大しました。また、経済面
では米中経済が堅調さを維持する
一方で、中国経済の停滞が懸念さ
れる年になりました。加えて、昨
年は主要国で選挙が相次ぎ、米中
では四年ぶりにトランプ氏が次期
大統領に就任する結果となり、保
護主義や自国第一主義の台頭に對
する懸念が再び高まっています。
国内に目を転じますと、一月の
能登半島地震や九月の奥能登豪雨
といった痛ましい災害に見舞われ

た一年でありました。また、秋の
衆院選では与党が三十年ぶりに過
半数を大きく下回り、少数与党へ
転じるなど政治的変動が生じる一
方で、経済では、歴史的円安や物
価高が続く中、設備投資は好調で
日経平均株価も史上初の四万円台
を記録しました。日本銀行はマイ
ナス金利の解除に踏み切るなど、
金融政策にも大きな転換点が訪れ
ました。特に昨年は「賃上げ」を
テーマとした一年でもあり、中小
企業の賃上げ率も三%台半ばに達
するなど、物価と賃金の好循環に
向けた大きな一歩を踏み出した一
年であったと総括できます。企業
の自助努力とともに、官民を挙げ
た価格転嫁の取り組みが効果を示
した結果でありますが、賃上げを
行った中小企業の約六割が収益改
善を伴わない中で、人手確保のた
めの防衛的賃上げを迫られたこと
も事実です。賃上げのモメンタム
をいかに持続可能な形に転換する
かが、停滞から成長のステージに
向けた今年の大きな課題となりま
す。

（成長の両輪は中小企業の強化と
地方創生）

日本は経済立国であり、経済成
長なくして将来はありません。デ
フレ脱却を確実にし、成長型経済
への転換を進めるためには、GD
Pの六割を占める個人消費の拡大
が不可欠です。その実現は、全企

業数の九九・七%、就業人口の約
七割、地方部では約九割を担う中
小企業・小規模事業者の生産性向
上と持続的な賃上げにかかっている
といっても過言ではありません。
成長の両輪の一つは中小企業であ
り、そのデジタル化、省力化投資
を含めた設備投資、技術革新、知
的財産の活用・保護といった生産
性向上への不断の努力と自己変革
によって付加価値を高め、賃上げ
原資を生み出す必要があります。
われわれ商工会議所は本年もこう
した前向きな挑戦を続ける中小企
業を全力で支援してまいります。
また、労務費を含む価格転嫁対策
のさらなる推進やB to Cでは企
業側の「値を上げる勇氣」も必要
です。消費者にも「良いサービス、
良いモノには値が付く」という認
識を持つていただき、国民全体の
デフレマインドを払拭することも
今年の大きなテーマでありますの
で、消費者意識の改革とともに経
済環境の改善を目指していきたい
と思います。

また、成長の両輪のもう一つは
「地方創生」です。地方の発展な
くして日本の再生はありません。
政府、地方自治体、民間が三位一
体となり、地域への人材・投資の
呼び込みや「稼ぐ産業」の育成、
インフラ整備などを通じて地域の
経済循環を強化し、地域の強みと
潜在力、いわゆる「地域力」を引
き上げるべく全力を傾ける年にし

なくてはなりません。地域の経済
インフラを担う中小企業および小
規模事業者の強化は、地方創生の
取り組みとも表裏一体です。政
府・地方自治体には両者を成長の
両輪と位置づけ、地域ごとの特性
を踏まえた成長戦略の策定と実行
を強く求めたいと思いますし、わ
れわれ全国五一五の商工会議所も
地域経済の再生・活性化の先導役
として、さらに活動を強化できる
一年にしたいと考えてはなりません。

（大阪・関西万博の成功を大きな
成長の弾みに）

本年四月には大阪・関西万博が
開幕いたします。停滞から成長へ
の転換点にあるタイミングでの開
催は、象徴的かつ歓迎すべきこと
であります。「いのち輝く未来社会
のデザイン」をテーマとする二十
年ぶりの万博開催が、新たな未来
をつくる起爆剤となるよう、全国
の商工会議所一丸となって盛り上
げてまいります。わが国全体の
未来に向けて成長に弾みのつく
万博となることを切に願ひ、皆さ
まの一層のご支援とご協力を心か
らお願い申し上げます。年頭のご挨拶
とさせていただきます。



謹んで新年のお慶びを申し上げます

会 頭

鳥越 澄夫

(有)南薩東京社

副 会 頭

田代 昌弘

(株)田代設計工房

専務理事

石堂 博司

(株)ネクスステージ和光

最高顧問

渡辺 健

(株)タイヘイ

常 務 員

本坊 佳彦

(株)上東建設

顧問

上東 信義

鹿児島県議会議員

常 務 員

園田 豊

(株)中釜電設

常 務 員

中釜 康一

宇都酒造(株)

常 務 員

宇都 尋智

(株)九電工南さつま営業所

常 務 員

西野 武生

(株)コワグヤ

常 務 員

松野 純久

(株)シティビルマネジメント

常 務 員

井料 英明

(株)上東建設

常 務 員

上東 伸太郎

(株)加世田自動車学校

常 務 員

西 浩二

(株)有村運送

常 務 員

小川 和男

(株)大八工務店

常 務 員

有村 巖

(株)橋口製鋸(株)

常 務 員

瀬戸 順一

(株)加世田京極

常 務 員

橋口 清見

(株)桐原醸造

常 務 員

松尾 光明

(株)万世ストア

常 務 員

桐原 清和

(株)安田文具店

常 務 員

當房 芳樹

(株)本坊商店

常 務 員

安田 誠

(株)ガンバリナ活性化協議会

常 務 員

本坊 松一郎

(株)スリーファイブ

常 務 員

高倉 正文

鹿児島相互信用金庫加世田支店

常 務 員

鎌田 哲也

鹿児島信用金庫加世田支店

常 務 員

片平 博徳

(株)南日本銀行加世田支店

常 務 員

野添 政一郎

(株)鹿児島銀行加世田支店

常 務 員

七村 輝一

(株)鹿兒島銀行加世田支店

常 務 員

小川 樹

(株)鹿兒島銀行加世田支店

常 務 員

新山 真吾

(株)鹿兒島銀行加世田支店

常任顧問

原田 武

サツマ化工(株)

常任顧問

日高 賢二

九電ネクス(株)加世田営業所

常任顧問

三輪 佳範

バナソニックデバイス

常任顧問

寺師 誠

SUNX九州(株)

常任顧問

本坊 和人

鹿児島トヨタ自動車(株)

常任顧問

大谷 和広

加世田店

常任顧問

鮫島 勇志

本坊酒造(株)津貫蒸溜所

常任顧問

宮ヶ谷 智治

アクサ生命保険(株)鹿児島営業所

常任顧問

山口 望

(株)キット

常任顧問

鮎川 和弘

(有)宮ヶ谷自動車

常任顧問

出井 貴之

(有)加世田葬祭 光善社

常任顧問

藤野 幸裕

(有)加世田実業学園

常任顧問

中村 智也

(有)東京商事

常任顧問

水溜 政典

(有)樹林堂

常任顧問

宮脇 泰彦

水溜食品(株)

常任顧問

宮原 隆和

(有)宮脇仕出し店

常任顧問

中村 正憲

(株)エルム

常任顧問

橋口 裕光

(有)中村プロパンガス店

常任顧問

松木 博

日新プロパン

常任顧問

下舞 博

松屋旅館

常任顧問

宮本 佳春

(有)下舞工業所

常任顧問

大原 俊博

(株)丁子屋

常任顧問

山下 美岳

大原不動産

常任顧問

清水 真一

(有)大蔵屋

常任顧問

有村 満裕

(有)清水場果樹園

常任顧問

表

中につき年頭の挨拶を遠慮申し上げます

議 員

永田 芳道

(株)永田モータース



会員共済推進 第30回会員親睦ゴルフ大会

優勝 濱崎 洋さん
(株)ゼンケイ



当所が会員事業所の従業員などの福利厚生の一環として行っている共済推進と会員親睦を目的に開催している、会員共済推進親睦ゴルフ大会を十一月八日(金)湯の浦カントリー倶楽部にて開催しました。

当日は二十名の参加者があり、当所のゴルフ大会は雨が降るというジンクスを破り、秋晴れのゴルフ日和となりました。

親睦ゴルフということもあり、各組和気あいあいとプレーし、当所三階で行われた表彰式並びに懇親会でも親睦を深め、楽しく賑やかな一日となりました。

主な成績は次の通りです。

【個人】 (敬称略)

優勝 濱崎 洋

(株)ゼンケイ

準優勝 上東 信義

(株)上東建設

第三位 井料 英明

(株)シテイビルマネジメント

第四位 新山 真吾

(株)鹿児島銀行加世田支店

第五位 西 一郎

(西商店)

ベストグロス賞 井料 英明 76



ベストグロス賞の井料さん(写真右)に賞品を贈る田代副会頭(写真左)

ニアピン賞 濱崎 洋

市坪 辰男

瀬戸 順一

西 一郎

ドラコン賞 市坪 辰男

中釜 康一

※チャリティー募金で集まった、一万九三〇三円を、社会福祉法人南さつま市社会福祉協議会に寄付しました。



瀬戸産業振興委員長の音頭で乾杯！
＝商工会議所3階会議室



ゴルフ大会参加者記念撮影＝湯の浦カントリー倶楽部

◆永年勤続優良従業員表彰推薦のお願い◆

商工会議所では、会員事業所に永年勤続されている優良従業員の方を3月開催予定の議員総会で表彰することとしています。

会員事業所の該当表彰者についてご推薦くださいますようお願いいたします。

1. 勤続年数の基準日 令和6年12月31日現在
2. 表彰区分 勤続5年以上、10年以上、20年以上、30年以上 4区分
3. 記念品の負担について 事業所の方も記念品相当額のご負担をお願いします。
4. 推薦方法 当所所定の推薦用紙に必要事項をご記入の上、商工会議所までお申込みください。
(電話：53-2244)

南さつま河川・海岸環境保全 対策協議会が県へ要望書を提出

南さつま市地域の河川・海岸環境を保全創出し、河川や海岸の愛護思想の普及啓発活動を進めている「南さつま河川・海岸環境保全対策協議会（会長…鳥越澄夫南さつま商工会議所会頭）」では、構成団体からの要望を基に、台風等による大雨や集中豪雨による水害・土砂災害から市民の暮らしを守るための対策として、河川流域一帯の治水・防災対策と河川環境の向上等を図ることなど十四の要望事項を掲げ要望書を作成し、九月四日（水）午前十一時に、鳥越会長と田代幹事長と事務局の四名で、南薩地域振興局の出口博之建設部長へ要望書を提出しました。



県へ要望書を提出する＝南薩地域振興局

第三十一回

しながわ宿場まつり

九月二十八日（土）～二十九日（日）の二日間、東京都品川区の北品川商店街路上において、「第三十一回しながわ宿場まつり」が開催され、南さつま地域資源活用促進協議会（会長…鳥越澄夫南さつま商工会議所会頭）が主管となり、（株）TSUJI さつま亭と（有）清木場果樹園の二事業所が参加しました。

今回は「関西ファンデー」と重複したため、二事業所だけの参加となりました。また、これまで聖蹟公園内にて出店しておりましたが、本年度より「キッチンカーエリア」として使用目的が変更になったため、宿場まつり事務局にもなっている「品川宿交流館」の入り口でテントを張ってもらい出店しました。



しながわ宿場まつりの様子
＝品川宿交流館前

さつま亭は黒豚みそや早生みかんを、清木場果樹園はジャムや

シロップを販売し、たくさんの方々にご賞味いただきました。聖蹟公園内で販売していた時よりも今回の環境がとてもいい、というお二人の反応でした。今後この場所を確保いただけるようになりますので、協議会事業を継続してまいります。

霧島商工会議所商業部会一行 来訪 意見交換会

南さつま市のふるさと納税が県内で上位にあることを受けて、霧島商工会議所商業部会及び霧島市職員を含み、総勢二十名の皆様と意見交換会を、十月三十日に開催いたしました。



ショップの視察
＝きやったもんせ南さつま1階

午前中は南さつま市役所内でふるさと納税の現状や寄付額増加の要因、今後の目標等について市担当課職員から説明を受けました。

昼食後に本町通商店街内にある「きやったもんせ南さつま」にお立ち寄りいただき、同館2階で意見交換会を一時間程度行いました。



意見交換会の風景＝きやったもんせ南さつま2階

「チーム南さつま」ふるさと納税活性化協議会の会長でもある、（有）清木場果樹園 清木場 真一氏にも意見交換会に加わっていただき、生産者として、また協議会会長の両方の立場からご意見を頂き、とても活発な意見交換会ができました。

視察団のみなさまはこの後に、ふるさと納税でも寄付額の多い、肉の現場を視察されるために（株）コワダヤの工場見学に臨み、全ての日程を終え、霧島市へ帰られたとのことでした。

**南さつま海道産業振協が
「甕大橋」など
薩摩川内市甕島を研修視察**

南さつま海道産業振興促進協議会（会長・上村敏弘 南さつま市観光協会会長）は、十一月六日から七日にかけて壮大な「甕大橋」など地域の観光振興や資本整備の参考にするべく薩摩川内市甕島研修視察を十一名が参加して実施しました。

初日、いちき串木野市からフェリーで到着した上甕島の里地区は、令和元年五月に県と県内九市で構成する日本遺産「薩摩の武士が生きた町」武家屋敷群「麓」として、南さつま市「加世田麓」と同じく認定されたうちのひとつ「里武家屋敷跡」を街歩きガイドの説明で玉石による石垣や、武家門などを見学しました。



街歩きガイドの説明で武家屋敷を散策する参加者一行＝里武家屋敷跡

また、北海道の函館などと日本の三大トンボロの一つに数えられ

ている海を隔てた島が沿岸流で出来た砂州で結ばれた陸繋島である里のトンボロ（イタリア語）地形を高台から見学しました。

そのあと、甕島の景勝地「長目の浜展望所」や上甕島と中島を結ぶ「甕大明神橋」、中島と中甕島を結ぶ「鹿の子大橋」、そして中甕島と下甕島をつなぐ令和二年八月に開通した県内最長の全長一五三三メートルの長さの「甕大橋」を「島の集展望所」から見学し、島のインフラ整備が観光資源や住民生活に重要な効果をもたらしていることをガイドの説明などで知識を得ることができました。



甕大橋の上での参加者一行＝甕大橋

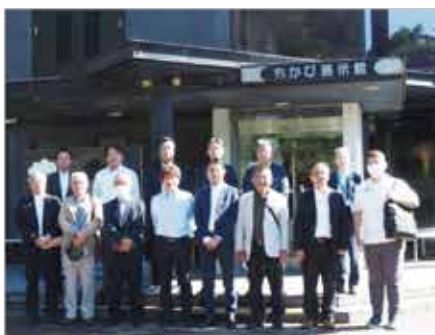
二日目も甕島の地理的成り立ちなどを「鹿の子大橋展望所」から見学、再び「甕大橋」を渡って下甕島の「瀬尾の観音三滝」「釣掛崎灯台」などの島の景勝地を見学し、二日間で当市でも観光ルートの設定や情報発信も必要と改めて認識した研修となりました。

**金融サービス委員会・
金融産業部会 合同
「視察見学会」**

十一月十一日（月）、委員長及び部会長（株）鹿児島銀行加世田支店長）他十四名で、北薩方面へ「視察見学会」を行いました。

最初にいちき串木野市の串木野国家石油備蓄基地のちかび展示館に行きました。

石油を地下に保管する日本初の地下石油備蓄基地について、担当の方より航空写真やジオラマ模型、機器をもとに説明をしていただきました。



参加者で記念撮影＝ちかび展示館

次は薩摩川内市に令和六年四月二十九日にオープンした、九州電力薩摩川内複合施設センノオトに行きました。

老若男女問わず過ごせる施設となっており、平日にも関わらず多数の利用者が訪れていました。

防災施設としての能力も備えており、南薩地域振興局跡地活用についての参考となりました。



担当者の説明を聞く様子＝センノオト

最後に、大谷翔平選手がロサンゼルス・エンゼルス時代に「ホームラン・セレブレーション」で兜をかぶり一躍話題となった甲冑工房丸武に行きました。戦国武将展示館には、大河ドラマ他実際に使用された鎧兜や、江戸時代に制作された実物も展示されていました。



見学する様子＝甲冑工房丸武

来る3月29日(土)に南九州市知覧町で

「薩摩半島横断道路」整備促進決起大会を開催！

令和3(2021)年6月に鹿児島県が策定した「かごしま新広域道路交通計画」の中で、「薩摩半島横断道路」が構想路線に選定されました。

薩摩半島横断道路建設促進協議会(会長:鳥越澄夫 南さつま商工会議所会頭)では、「薩摩半島横断道路」の一日も早い早期整備に向けて、関係機関や沿線の南薩地域住民の熱い思いのアピールを行い地域の機運醸成づくりを盛り上げるために「薩摩半島横断道路」整備促進決起大会を次の日程で開催します。

皆様のご参加をよろしくお願い致します。

■決起大会開催日程

- ・日時:令和7(2025)年 3月29日(土) 午後2時~午後4時(予定)(受付:午後1時30分)
- ・場所:南九州市コミュニティーセンター 知覧文化会館ホール

プレミアム付
南さつま市共通商品券の販売

十二月一日(日)一千万円で千円分のプレミアムが付く、「プレミアム付南さつま市共通商品券」二千セットを、南さつま市民会館大ホールにて販売しました。



プレミアム付商品券販売会場入口の様子
＝市民会館大ホール

午前九時からの販売で、販売前から長蛇の列ができていましたが、席を三三〇席準備し、販売窓口も四カ所設置したことで、スムーズに販売することができました。
一日(日)は一八四〇セット販売し、二日(月)で残りの一六〇〇セットを、商工会議所窓口で午前九時から販売し、午前十一時で完売しました。
使用期限はございませんが、お早目のご利用にご協力ください。



12月1日プレミアム付商品券販売会場の様子＝市民会館大ホール

使っていない商品券を確認しましょう！



※南さつま市商工会の発行している「大沙津金券」とは、取扱店も異なりますので、ご注意ください！



「南さつま市共通商品券」は使用期限がありませんが、使わずに手元に残っている商品券がありましたら、共通商品券加盟店にてお早めにご利用ください。

👉加盟店はこのステッカーが目印です!!

加盟店も随時募集しております。加盟金5,000円。年会費無料。

青年部だより

●恵比須神社の鳥居を綺麗に●

南さつまフェスタ大神輿パレードが近づく九月八日(日)に恵比須神社の塗装作業を実施しました。青年部メンバーの昨年の思い出に「恵比須神社の色、ぼやけていたなあ」というものがあつたようです。「それならば自分たちの手で！」ということになり、総勢七名で作業をいたしました。



鳥居もきれいになりました



経年劣化でオレンジ色に



社殿も分担して作業しました



文字に墨入れを丁寧に
していただきました

作業終了後は「神輿の館」にて大神輿パレードの準備作業を行いました。令和六年のパレードは天候不良が予想されたため、中止となつてしまいました。令和七年の開催に向けて青年部一同、一致団結で神輿を担ぎますので、皆様方のご声援・ご協力をよろしく願います。

●創立三十周年記念

ゴルフコンペ

十一月二日(土) 創立三十周年記念ゴルフコンペを、湯の浦カントリークラブにて開催する予定でしたが、台風二十一号接近に伴う天候不良が予想され、四月初旬に延期することになりました。

●忘年会

十二月十八日(水) 午後七時より、「焼鳥酒場0番地酒場」にて忘年会を開催しました。



寒い日に鍋料理をご用意いただきました
＝焼鳥酒場0番地酒場

青年部、事務局合わせて十五名が参加し、今年一年を振り返りながら、美味しい料理とお酒が進み、大いに盛り上がった一夜となりました。

●青年部OB会

親睦グラウンドゴルフ大会

十月二十六日(土)、青年部OB会主催の親睦グラウンドゴルフ大会を、「宮原ふれあい広場」にて開催しました。

青年部OB会会員他、青年部等を含め十三名が参加し、交流を深めながら楽しく汗を流しました。

また終了後、表彰式・親睦交流会が(有)村田旅館であり、親睦を深め、賑やかな一日となりました。



参加者で集合写真＝宮原ふれあい広場



親睦交流会の様子＝(有)村田旅館

- 結果は次の通りです。(敬称略)
- 優勝 清木場真一 44 (有清木場果樹園)
 - 準優勝 中園 康弘 49 (南さつま商工会議所)
 - 三位 瀬戸 順一 51 (南大八工務店)
 - 四位 中村 勇治朗 52 (長屋そば部会)
 - 五位 室屋 真由美 53 (南さつま商工会議所)

女性会だより

●全国商工会議所女性会連合会 滋賀全国大会

十一月七日・八日の二日間、第五十六回全国商工会議所女性会連合会「滋賀全国大会」が、三九九女性会、約二五三〇名の参加を得て、盛大に開催され、当女性会からは宮本会長他六名で参加しました。

七日(木)は午後五時三十分より、びわ湖大津プリンスホテル・琵琶湖ホテルにて懇親会が開催され、「フルオーケストラ湖笛の会」による演奏の中、滋賀の地酒で乾杯し、滋賀県産の様々な食材を使ったコース料理を堪能することができました。



参加者で記念撮影
＝びわ湖大津プリンスホテル

また終了後には滋賀・琵琶湖に来た記念にと、「びわ湖花火鑑賞」も開催され、びわ湖の夜空まで堪能することができました。

能することができました。

八日(金)は午前九時より、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールにて、「山と湖の恵みを光る貴女へ」と題し、びわ湖ホール声楽アンサンブルによるオーブニングセレモニー後、大会式典では主催者挨拶、来賓者挨拶等があり、また女性起業家大賞の表彰式等が行われました。



全国大会式典の様子＝びわ湖ホール

午前十一時四十分からの記念講演会では能楽師 吉浪壽晃 師による能舞「須磨源氏」が披露され、その後、大本山石山寺座主 鷲尾龍華 師による「石山寺と紫式部『源氏物語』」という演題で記念講演が行われ、日本の伝統や古典に触れ、平安時代を学びたいということで、式典終了後、当女性会はお隣の京都府まで足を延ばし、視察研修を九日(土)まで行い、関西地方を満喫することができました。

今回は東京都で開催されます。

●ハッピーハロウィン

十月二十日(日)、ハッピーハロウィン実行委員会主催の「南さつま de HAPPY ハロウィン」に山口事業委員長が中心となり、「バザー出店」をしました。

九月二十二日に開催が中止となった「南さつまフェスタふるさと総踊り」で出店する予定で会員に声かけをし、商品を集めていたこともあり、午後二時より販売し、二万七九四〇円の売り上げがありました。



バザーの様子＝ゆめびか本町通り

●第三十一回鹿児島県下商工会議所女性会合同研修会

十一月十五日(金)午後一時より、「第三十一回鹿児島県下商工会議所女性会合同研修会 in 霧島」が開催されました。

県下の十一商工会議所女性会が持ち回りで毎年開催される研修会で、今年は霧島商工会議所女性部が主管となり、霧島市のホテル京セラにて開催され、県下商工会議

所女性会一三九名、当所女性会からは宮本会長他、七名が参加しました。

式典では主催者である霧島商工会議所女性部会長の挨拶、県連女性会新内会長の挨拶の後、研修会第一部として、家畜人工授精士 藤山 稔 氏を講師に「成功したら他人のおかげ 失敗したら自分のせい」をテーマに、研修会第二部として、鹿児島工業高等専門学校校長 上田 悦子 氏による「学び直しからのキャリア形成と高専校長としてのチャレンジ」というテーマで講演がありました。

午後五時からの交流会では、地元高校生によるダンスや日本舞踊などがあり、会食をしながら他女性会と交流を深め、最後は「おじやんせ霧島」を全員で踊り閉会しました。



講師と記念撮影＝ホテル京セラ

今回は、令和七年十一月十四日(金)鹿屋市での開催です。

加世田小学校二年生が 加世田本町通商店街を 「町たんけん」



「町たんけん」の様子＝(株)南日本銀行加世田支店

十月七日(月)、加世田本町通商店街にて、加世田小学校二年生による生活科の学習である「町たんけん」が行われました。

四・五人のグループに分かれ、前もって回る店舗と質問事項等を記載した用紙を準備し、店舗に着くと元気よく挨拶し、お店の方に質問したり、店舗内の写真を撮ったりと楽しく学習していました。

普段入ることのできない場所や、初めて見るものなど、とてもいい経験になったと思います。

最後のお礼の挨拶もみんな元気よくしていました。

南さつま de HAPPY ハロウィンが開催される

十月二十日(日)、ハッピーハロウィン実行委員会主催の「南さつま de HAPPY ハロウィン」が開催されました。



パレードの様子＝ゆめびか本町通り

お菓子をもらうパレードや仮装コンテスト(アワード)が開催され、仮装をした子どもたちや家族連れが会場を華やかに盛り上げていました。



パレードをした後記念撮影
＝ゆめびか本町通り

賞金総額二十万円の仮装コンテストでは、お母さんの手作り衣装や、キャラクターになりきった子供たちがランウェイを歩き、審査員に向かってダンスやポーズを取り、アピールしていました。



一人で堂々とダンスをして優勝した
「MASHLE (マッシュル)」
＝ゆめびか本町通り

歳末大売り出し抽選会 が開催される

加世田本町通商店街振興組合の主催する『歳末大売り出し抽選会』が、十二月二十二日(日)午前十時から午後三時まで、ゆめびか本町通りのポシエット広場で開催されました。

十二月八日(日)から二十二日(日)までに参加店での買い上げ額に応じて抽選券・抽選補助券が配布され、一等から四等までは南さつま市共通商品券が、五等はお楽しみ景品が当たり、今回も特別賞として、クリスマスケーキ引換券もあり、寒い中ではありまし

たが、たくさんの方が抽選に来られました。



抽選会の様子＝ゆめびか本町通り

また子ども広場では、小学生以下を対象にした、スタンプラリー抽選会や手作りポップコーン販売も行われました。



スタンプラリーの様子＝ゆめびか本町通り

生命共済還元事業

9月は14名、10月は13名、11月は11名、12月は16名の合計56名の方々へお届けいたしました。



事務局日誌

期間…令和六年九月一日～十二月三十一日

【九月】

- 4日 正副会頭会議
- 5日 経営指導員応用研修会（一般コース）（～6日）
- 6日 健康経営優良法人二〇二五（中小規模法人部門）申請のための直前対策セミナー
第一回中小企業相談所長会議
推薦団体連絡協議会
- 11日 鹿児島県下統一BWCキャンベーン進捗総会
南さつま海産産業振興促進協議会役員会
鹿児島県下商工会議所経営支援員「基礎研修会」（～12日）
- 12日 経営発達支援計画評価委員会
- 17日 第一回金融サービス委員会
- 18日 （一社）全労保連鹿児島支部臨時理事会
- 21日 出水商工会議所創立六十周年機記念式典
- 24日 南薩地区商工会議所事務局長情報交換会
- 26日 鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点
第一回支援機関向けセミナー「オンライン」
- 27日 第一回商業振興委員会
- 30日 加世田物産センターるびなす運営委員会
及びかせだ交流センターさんばる運営委員会

【十月】

- 2日 正副会頭会議
- 3日 ベストウイズクラブ「福祉制度キャンベーン Part2」進捗式
- 4日 南さつま市自殺対策推進協議会
南薩地域合同研修会事前事務担当者会議
グートキーパー要請研修会
働く人のメンタルケアとセルフケア
- 9日 第二回経営発達支援計画評価委員会
- 15日 鹿児島県支援力向上研修会（事業継承支援）
鹿児島県事業再生支援実務担当者研修会
確定申告期の税理士派遣に関する協議会
- 18日 第一回まちづくり企画委員会
（砂）第二回実施推進本部会議
- 24日 南さつま市特産品振興情報共有会議
（一社）全労保連鹿児島支部労働保険事務組合研修会（～25日）

【十一月】

- 5日 正副会頭会議
- 6日 中小企業の未来を考える経営者セミナー「オンライン」
- 12日 経営指導員応用研修会「特別コース」（～13日）
- 14日 事業継承に関する個別相談会
鹿児島県商店街振興組合連合会創立五十周年記念式典・祝賀会
- 19日 令和六年度南さつま広域圏道路・河川整備促進協議会幹事会
- 20日 （公社）南薩法人会主催 年末調整等説明会
二〇二五吹上浜砂の祭典本町エリア会議
- 21日 南さつま市制度融資担当者研修会、懇談会
- 22日 （砂）第三回実施推進本部会議
- 26日 鹿児島県大災共済協同組合第三回理事会
- 27日 九州ブロック中小企業相談所長会議（～28日）

【十二月】

- 3日 正副会頭会議
- 4日 消防訓練（通報・避難・消火）
- 5日 第十九回九州地区商工会議所「共済制度運営研究協議会」（～6日）
（砂）第一回総務部会
- 10日 年末年始の交通事故防止運動・地域安全運動
合同出発式
- 第一回産業振興委員会
（一社）県連第三回理事会・会頭会議
「オンライン」
- 11日 （一社）全労保連鹿児島支部加世田地区協議会
事務担当者研修会
南さつま市キャリア教育推進委員会
（一社）県連一般職員研修（～13日）
- 12日 第二回総務委員会
- 13日 第九期南さつま市観光協会総会
- 18日 経営支援力向上セミナー「オンライン」
- 19日 自動運転EVバス「EVO」試乗会
- 20日 第三三七回臨時議員総会、懇談会
- 24日 薩摩半島横断道路建設促進協議会第二回幹事会
（一社）県連第三回専務理事会（運営委員会）、
第二回人事管理委員会・第一回資格制度委員会

プレゼントやイベントの景品に「南さつま市共通商品券」のご利用を！



アクサ生命

みんなと
会社の未来を
健康に。

Know You Can

そう。あなたなら、できる。

AXA-A2-2209-1161/9WD 「健康経営®」は、特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。



健康経営 **アクサ式**

やりがいが集まって、会社はつよくなる。

「離職率が下がり始めている」「生産性がアップしてきた」。いま、経営者の皆様のそんな声が増えています。それはきっと、アクサの健康経営による「やりがい効果」。心と身体の健康をケアすることはもちろん、ある会社では「仕事と治療の両立」や「社内サークル活動」などに取り組み、夢や生きがい、働きがいといった「社会的健康」までをサポートしています。社員一人ひとりがやりがいをもって働ける環境をつくり、会社全体も元気に変えていくために。アクサ生命がお手伝いします。

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ（弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など）を共済制度／福祉制度でサポートしています。

アクサ生命保険株式会社 鹿児島支社 鹿児島営業所
〒892-0842 鹿児島市東千石町1-38 鹿児島商工会議所ビル8F TEL 099-222-7734